



社団法人 日本脳神経外科学会
第69回学術総会ランチオンセミナー LS03

治療に活かす脳血流SPECT

— ここまで分かる！ —

座 長

峯浦 一喜先生 京都府立医科大学大学院医学研究科 脳神経機能再生外科学

演 者

黒田 敏先生 北海道大学大学院医学研究科 神経外科学分野

日 時

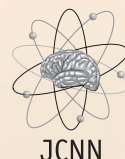
平成22年 10月27日(水)
12:10~13:10

会 場

福岡国際会議場 C会場(202)
〒812-0032 福岡市博多区石城町2-1



共 催:社団法人 日本脳神経外科学会第69回学術総会
日本脳神経核医学研究会
富士フイルムRIファーマ株式会社



FUJIFILM
富士フイルム RIファーマ株式会社

日時 平成22年10月27日(水) 12:10~13:10

会場 福岡国際会議場 C会場(202)
〒812-0032 福岡市博多区石城町2-1

黒田 敏 先生 北海道大学大学院医学研究科 神経外科学分野

脳SPECTはこの20年あまりにわたって貴重な情報を提供して、脳血管疾患の診療の中で欠くことのできない検査法の地位を確立していると言っても過言ではない。しかし、われわれが脳循環代謝の基礎や臨床研究の歴史的経緯を熟知するとともに、脳SPECTに代表される検査モダリティの撮像や読影の際のピットフォールを知っておくことは脳血管疾患の診療を実践する上できわめて重要である。さもなければ、脳SPECTの検査結果を誤って解釈して、治療方針や周術期管理に大きな影響を及ぼしてしまうこともあることを銘記しておくべきである。

本セミナーでは、脳主幹動脈の高度狭窄～閉塞症やもやもや病における脳SPECTの臨床的有用性を紹介するとともに、われわれ脳神経外科医が熟知しておくべき脳循環代謝やSPECTの知識を今一度整理しておきたい。

About JCNN 日本脳神経核医学研究会について

日本脳神経核医学研究会は、脳核医学に関する基礎および臨床研究の推進とその普及をはかり、それを通じて我が国の学術文化の発展に寄与し、国民の保健と福祉の向上に資すると共に、国際協力につとめることを目的としています。

脳核医学の発展には、放射線科や核医学科において検査を実施する医師や技師に加えて、脳神経外科、神経内科、精神科などで実際の診療に携わる臨床医、装置や医薬品の開発を行う物理工学、薬学、化学などの基礎研究者の協力が不可欠です。本研究会は、これらの学際的な領域の医療関係者や研究者を対象に、セミナーや講演会などを開催して、脳核医学の幅広い普及をめざします。また、脳核医学に関する多くの課題について議論する場を設定して、検査法の確立、臨床使用のためのガイドラインの作成、国際的な枠組みの中で情報交換などを行ってまいります。

研究会の会員相互の情報交換には、インターネットを活用して幅広く情報を提供していきたいと考えています。本研究会が主催、共催する行事や関連研究会の案内もホームページでご覧いただけます。会員が情報を共有するとともに、外部に向けて発信できる新しいタイプの研究会を指向して活動を行っていききたいと考えています。この趣旨にご賛同いただき、脳核医学の発展のために、是非本研究会にご参加下さい。

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www2.convention.co.jp/jcnn/>

日本脳神経核医学研究会事務局

〒100-0013 千代田区霞ヶ関1-4-2 大同生命霞ヶ関ビル18F 日本コンベンションサービス株式会社内
Tel:03-3508-1214 Fax:03-3508-1302 E-mail:infojcnn@convention.co.jp

